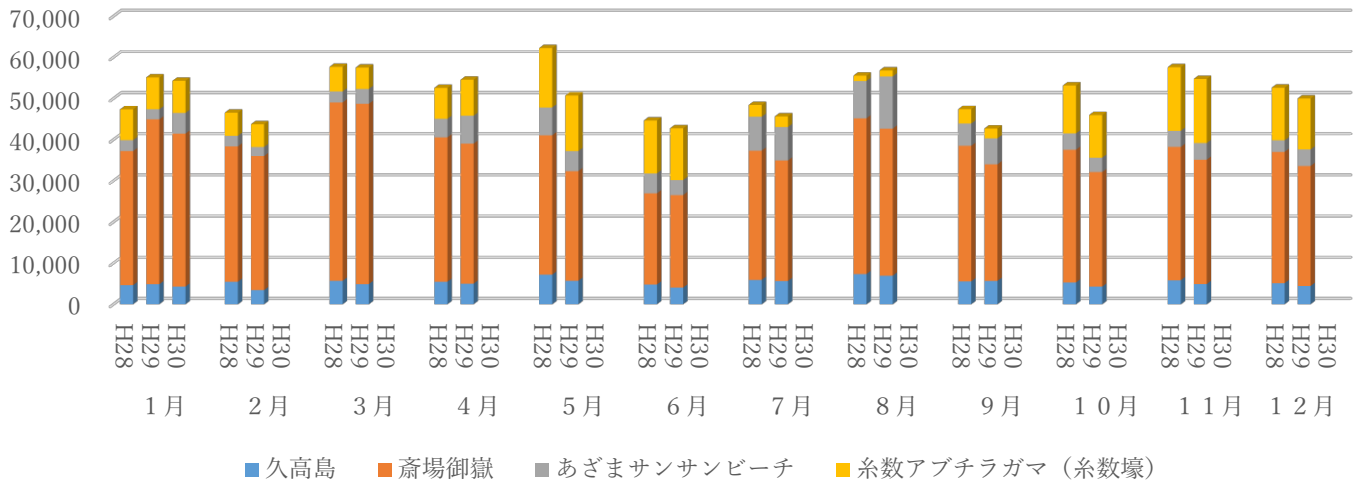
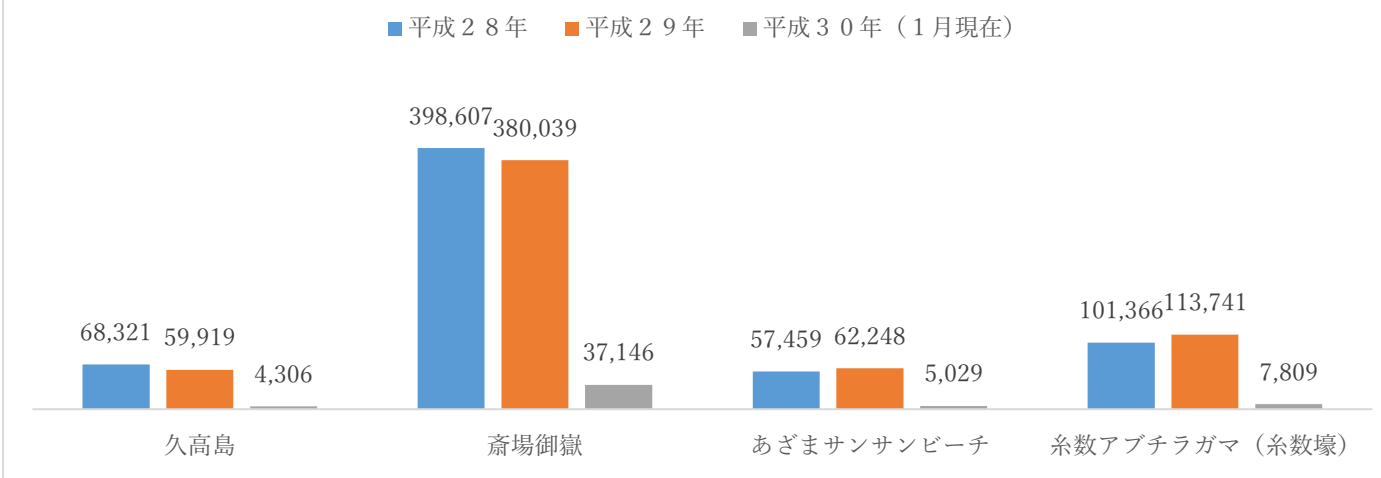


月別入域観光客数の推移（平成28年～平成30年）



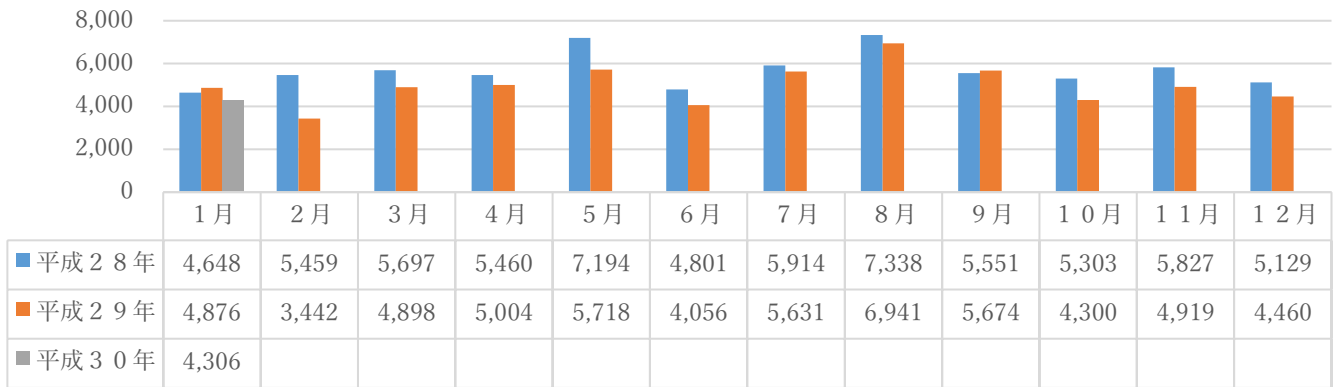
平成30年1月における南城市主要観光地入域者数は54,290人であった。12月の50,739人と比較すると、+3,551人 +6.55%、対前年(平成29年)同月比では、-811人 -1.50%となった。

南城市主要観光地 年別入域観光客数の推移



平成30年1月時点の南城市主要観光地入域者数の合計は、久高島が4,306人、斎場御嶽が37,146人、あざまサンサンビーチが5,029人、糸数アブチラガマ(糸数壕)が7,809人となっている。

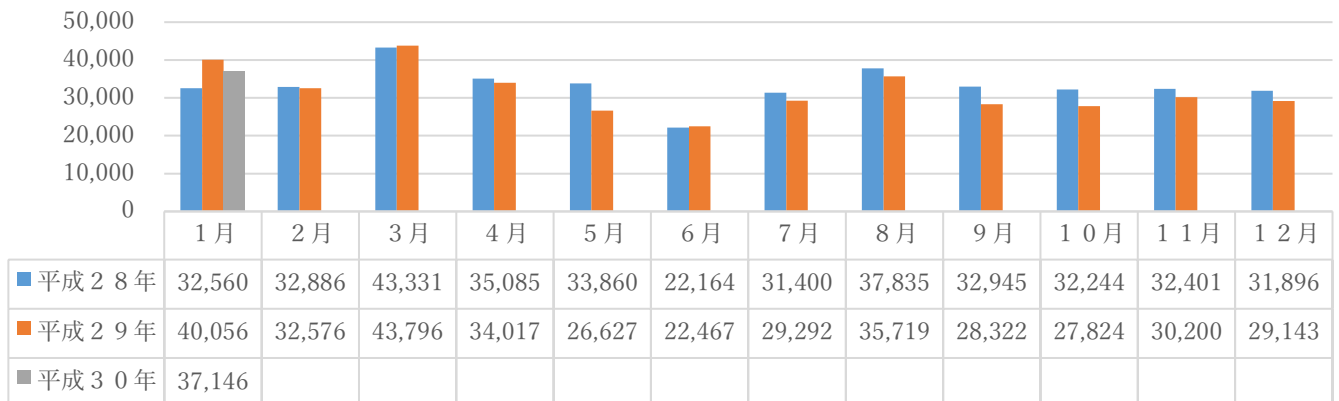
久高島 月別入域者数の推移



平成30年1月の久高島入域者数は4,306人であった。12月の4,460人と比較すると、-154人 -0.36%、対前年(平成29年)同月比では、-570人 -1.33%となった。

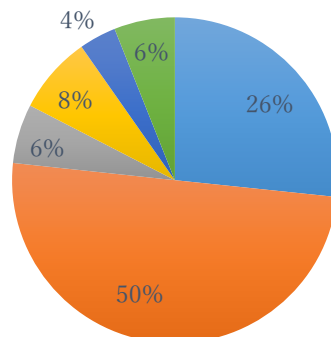
※数値は住民の利用数も含む。利用者の割合としては、8割が観光客、2割が住民となっている。

斎場御嶽 月別入域者数の推移



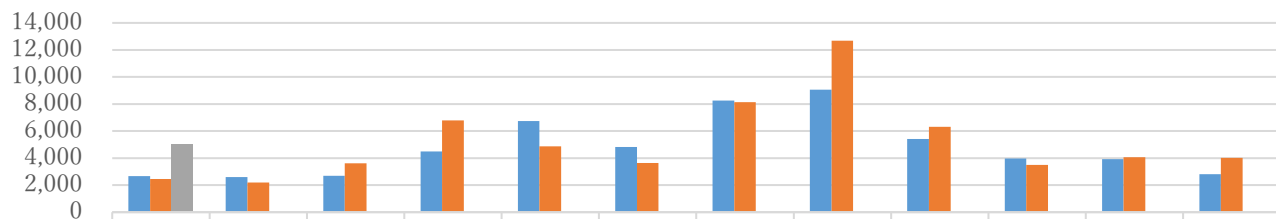
斎場御嶽 外国客の国籍構成比

■台湾 ■韓国 ■香港 ■アメリカ ■中国 ■その他



平成30年1月の斎場御嶽入域者数は、37,146人であった。12月の29,143人と比較すると、+8,003人 +21.57%、対前年(平成29年)同月比では、-2,910人 -7.84%となった。国籍構成比を見ると、韓国が1,318人で全体の50%、次いで台湾が702人で全体の26%、アメリカが203人で全体の8%、香港が155人で全体の6%、中国が97人で全体の4%、その他が176人で全体の6%となっている。

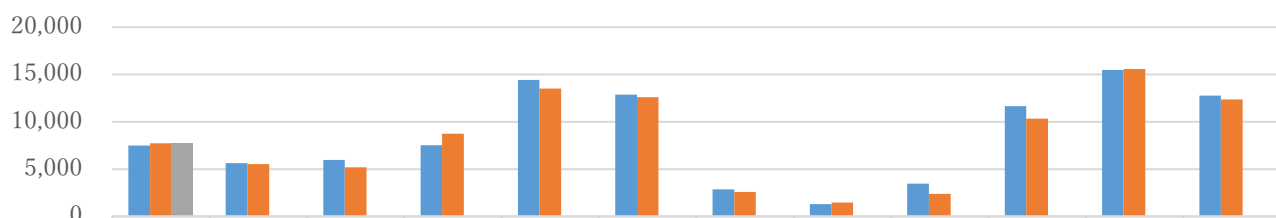
あざまサンサンビーチ 月別入域者数の推移



| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| ■平成28年 | 2,661 | 2,587 | 2,692 | 4,502 | 6,752 | 4,825 | 8,260 | 9,060 | 5,426 | 3,966 | 3,915 | 2,813 |
| ■平成29年 | 2,447 | 2,187 | 3,615 | 6,789 | 4,865 | 3,641 | 8,133 | 12,686 | 6,311 | 3,493 | 4,057 | 4,024 |
| ■平成30年 | 5,029 | | | | | | | | | | | |

平成30年1月のあざまサンサンビーチ入域者数は、5,029人であった。12月の4,024人と比較すると、+1,005人 +2.00%、対前年(平成29年)同月比では、+2,582人 +5.14%となった。

糸数アブチラガマ（糸数壕） 月別入域者数の推移



| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| ■平成28年 | 7,488 | 5,617 | 5,955 | 7,520 | 14,422 | 12,859 | 2,846 | 1,308 | 3,477 | 11,642 | 15,462 | 12,770 |
| ■平成29年 | 7,722 | 5,531 | 5,197 | 8,731 | 13,503 | 12,586 | 2,578 | 1,468 | 2,371 | 10,346 | 15,563 | 12,375 |
| ■平成30年 | 7,809 | | | | | | | | | | | |

平成30年1月の糸数アブチラガマ（糸数壕）入域者数は7,809人であった。12月の12,375人と比較すると、-4,566人 -5.85%、対前年(平成29年)同月比では、+87人 +0.11%となった。